

ホームページ掲載内容

同意の取得について(観察研究の場合):

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(2014年12月22日)第12の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。以下、研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用し ないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名:

「乳癌微小環境のバイオマーカー同定による癌生物学や治療学への応用」

研究機関: 順天堂大学医学部 病理・腫瘍学講座

研究責任者: 順天堂大学医学部 病理・腫瘍学講座 教授 折茂 彰

研究の意義と目的:

ヒト癌内には多くの非癌細胞である癌間質細胞が存在します。癌間質細胞は、癌化の過程で癌細胞の影響下で悪玉の細胞に進化し、正常組織に存在する間質細胞とは異なった性質を獲得しています。ヒト癌より抽出された癌間質細胞が血管新生や癌増殖を促進することも明らかになっています。また癌間質細胞は癌の進展過程で癌促進能の表現型を安定に維持し、癌細胞と独立した癌化を促進する細胞であることも示唆されています。研究責任者らは癌間質細胞が癌細胞の浸潤や遠隔臓器への転移を促進することも観察しており、現在癌間質細胞が癌転移を促進する分子機構を精力的に調べています。本研究では癌微小環境における癌悪性化のバイオマーカーを同定し、将来の癌治療開発に発展させることを目的としています。

観察研究の方法と対象:

本研究の対象となる患者さんは、浸潤性乳癌(総称)の方で、西暦1996年1月1日から西暦2023年4月30日の間に当院で癌手術を受けた方です。化学療法、ホルモン療法、分子標的薬で治療された方は含みません。パラフィン包埋された癌検体を薄切したスライドを準備し、特定のバイオマーカー遺伝子に対する抗体を用いて免疫組織染色を試行いたします。必要に応じて、カルテ情報も参照させていただきます。

利用させていただくカルテ情報は下記です。

診断名、年齢、性別、既往歴、家族歴、合併症

研究解析期間:

承認日~2029年11月30日

被験者の保護:

本研究に関係するすべての研究者は、ヘルシンキ宣言(2013年10月WMAフォルタレザ

総会[ブラジル]で修正版)及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(2014年12月22日)に従って本研究を実施します。

個人情報の保護:

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報は含みません。

利益相反について:

本研究は、当院病理腫瘍学の研究費によって実施しており、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師には開示すべき利益相反はありません。

お問い合わせ先:

順天堂大学医学部 病理・腫瘍学講座

担当医師: 折茂 彰

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1

電話:03-3813-3111 (内線 3525)/FAX:03-5684-1646